

真野小 コミュニティ・スクールだより

令和5年度
活動報告

◆ コミュニティ・スクールとは？

保護者や地域住民等が参画する学校運営協議会を設置し、地域と連携協働しながら学校運営に取り組む学校のことです。保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画することで、様々な取組が活性化することが期待されます。佐渡市教育委員会HPより 一部抜粋

真野小学校でも、地域の皆様のご協力をいただきながら

「**地域とともにある学校づくり**」を進めています。



学校運営協議会

5月8日、6月26日、8月28日、2月19日に開催されました。

有識者、機関・団体の代表、保護者、地域住民など13名の委員で構成されています。

真野小学校の教育活動に理解を深めるとともに、子ども達の健全な成長のために活発な意見交換がなされました。

◆ 地域とともに … 令和5年度の地域学校協働活動を紹介します …

小中連携あいさつ運動 5～11月

小学校と中学校が隣接しているので、以前から小中合同であいさつ運動に取り組んでいます。学校運営協議会委員や民生委員の皆様も参加してくださっています。子ども達の元気なあいさつで1日がスタートします。

地域の植栽活動に参加 11月24日

長年、地元の「美しい町づくり緑化推進委員会」の皆様が、花を植えて美しい景観を作ってくださっています。今回、初めて6年生児童が植栽活動に参加しました。雨天のため、体育館での作業でしたが、植え付けの指導を受けながら個性あふれる色とりどりのプランターが完成しました。当日は、地域住民や民生委員の皆様もサポートに来てくださり、楽しい交流の時間となりました。



朝の読み聞かせ 8月を除く月1回

保護者有志でスタートした読み聞かせが10年以上続いています。読み手は保護者や地域住民、真野中学校へ進学した先輩など、年齢も属性もバラエティに富んでいます。先輩の楽しい読み聞かせに、かわいい「アンコール！」の声がかかることもあります。大人も初心者からベテランまで、切磋琢磨しながら毎回子ども達に素敵なお本の世界を届けてくれています。



11月24日 植栽活動の様子